

價の上昇を見ることありとするも、大衆の購買力は低下して市場はますます狭まり、生産はますます「收縮」する。こゝに第三期の世界恐慌の打開される矛盾が明白に示されてゐる。

(ロ) 資本攻勢の激化と労働運動

だが、資本家階級は、この打開し切れない世界恐慌の中に在つて、自己の没落を喰ひ止めんがために、あらゆる手段を盡して恐慌の打撃を労働者大衆に轉嫁しつゝある。過ぐる一ケ年間を通じて資本の攻勢は未曾有の激烈さを示した。イギリスに於ては失業者八十萬人から年額一千萬磅(一億圓)の失業手当を削減し、アメリカに於ては貸銀総額は昨年度に比して約三割を減らされ、三年以前に比較すれば僅かに四割八分にしか當つてゐない。恐慌の程度最も輕微なりといはれるフランスでさへ、この一年間の貸銀切下率は九パーセントである。就中失業者の増加は驚くべきものがある。本年初頭の計算でさへドイツ六百萬(一年間に百二十萬増)、イギリス二百七十萬(十萬増)、フランス三十萬(二十萬増)、イタリー百萬(三十萬増)であり、合衆國の就業率は昨年二月の七八から本年の二月の六八に下つた。

労働者階級はかかる資本の攻勢に對して決して無抵抗ではなかつた。英國に於ける紡織工のストライキ、ベルギーに於ける炭礦争議、ベルリンの金屬工罷業、スペインのゼネ・スト、ポーランドのゼネ・スト、就中アメリカ、ドイツ、イギリス等の諸國を始め全世界の殆んど凡ゆる工業都市に捲き起つた

激的糾紛を繰返すべきことを主張し、また没落し行く小ブルジョアの不平を利用してこれを金貨資本家に向け以て資本と労働との基本的階級對立を暴露せんとする。

(ニ) 世界戦争の危機

ブルジョア階級は斯くして國內労働者大衆の生活悪化の負擔に於てダンピング能力を獲得し、新たなる外國市場に於て最も尖鋭なる國際的競争を敢行しつゝある。極東市場に於ける日米の對立、印度南洋市場に於ける日英、英米の對立、南米市場に於ける英米の對立、中歐市場に於ける英佛、米佛、英佛、佛獨の對立、アフリカ市場に於ける英佛、佛伊の對立等々の諸對立は、國際聯盟を中心としてしばしば國際外交の危機を招いた。勿論從來ともこの危機が存在しなかつたのではないが、この一年間に於ける程それが尖鋭な形をとつて現はれたことは歐州大戰以來かつて無かつたことである。然らばこの危機は何故に公然たる世界戦争となつて爆發しないのか？ 資本主義諸國をしてその尖鋭な對立を超越して共同せしめるもの、それは實にソヴェート・ロシアに於ける社會主義建設であり、ロシアの平和政策と世界各國に於ける無産階級の戦争反對闘争こそが、戦争に對してブルジョア階級を臆病ならしめてゐるのである。かくて又、世界のブルジョア階級は、對ソヴェートの戦争を企みつゝあり、ローザンヌ會議に於て凡ゆる對立にも拘はらず彼等がドイツの賠償輕減に一致し得た所以は、ドイツに於ける革命的情勢の切迫で

失業者の闘争、これらは全てこの資本攻勢に對する労働者の抗争を示してゐる。

(ハ) ファツシヨの擡頭

だがこの資本の攻勢を現實に可能ならしめたものは、單に從來の資本家的政治權力の擡頭だけではなかつた。全世界を通じて擡頭せるファツシズムこそは、無産階級の闘争に鋭く對立し、資本主義をその没落より守りつゝある反動的要素である。ファツシスト及び社會ファツシストは、國家乃至は國民の利益の名に於て或ひは又労働者階級の利益を代表すると稱しながら、事實に於ては全力を擧げてこの資本攻勢を援助し、労働條件の低下に協力した。ヒットラーは南ドイツの資本家を代表してラインウエストファリア同盟の資本家、就中フーゲンベルクと同盟を結び、國會黨員を更切りに備へて公然議員と賃銀引下に協力した。しかもこれに對してドイツ労働者同盟の社會ファツシスト、ウエルス、ナフターリは組合員の闘争を抑止した。イギリスに於ける失業手当の削減はすでに労働党内閣時代に計畫されたものであること、就中ボンド・フィールド及びトーマスはその最も熱心な支持者であつたことは餘りにも有名である。ベルギーの炭礦争議はウインダーワルトの「辭職」によつて敗北した。等々、ファツシスト及び社會ファツシストはブルジョア階級の恐慌克服政策の第一手段たる労働者攻撃に對して公然又は隱然にこれと協力してゐるのである。彼等は國家又は國民の利益の名に於て

(ホ) ロシアの社會主義建設

資本主義世界の窮乏にも拘はらず、ソヴェート聯盟はその五ヶ年計畫を四年を以て殆んど大部分完了した。工業及び農業の各種部門に於ける發展はこゝに述べるまでもあるまい。失業はすでに一昨年来消滅し、本年は更に二百萬人の労働者を生産に引入れ賃銀総額は昨年の二百億ルーブルから二百七十億ルーブルに増加した。

増大しゆく社會主義聯邦の生産力は、資本主義世界の萎縮した市場と生産とを威壓する。然も全世界の労働者は意識するとせざるとに論なく、自己の窮乏せる生活と對比してソヴェート聯邦に無限の關心を投げかける。

(二) 日本資本主義の情勢概観

(イ) 恐慌の發展とインフレーション政策

日本に於ても同様に、恐慌は未だ終熄しない。金融恐慌は次第に深刻化し、全國の地方銀行の破綻は本年上半期中を通じて進行し、特に激化せる農村恐慌と複合せる一般の恐慌の進行と相俟ち、日本資本主義の根柢を動搖せしめ來つた。而してその最も明確な現れは昨年十二月の政變直後大衆内閣によつて行はれた金輸出の再禁止である。其後資本家階級は極端なるインフレーション政策を斷行して恐慌の打撃を労働者